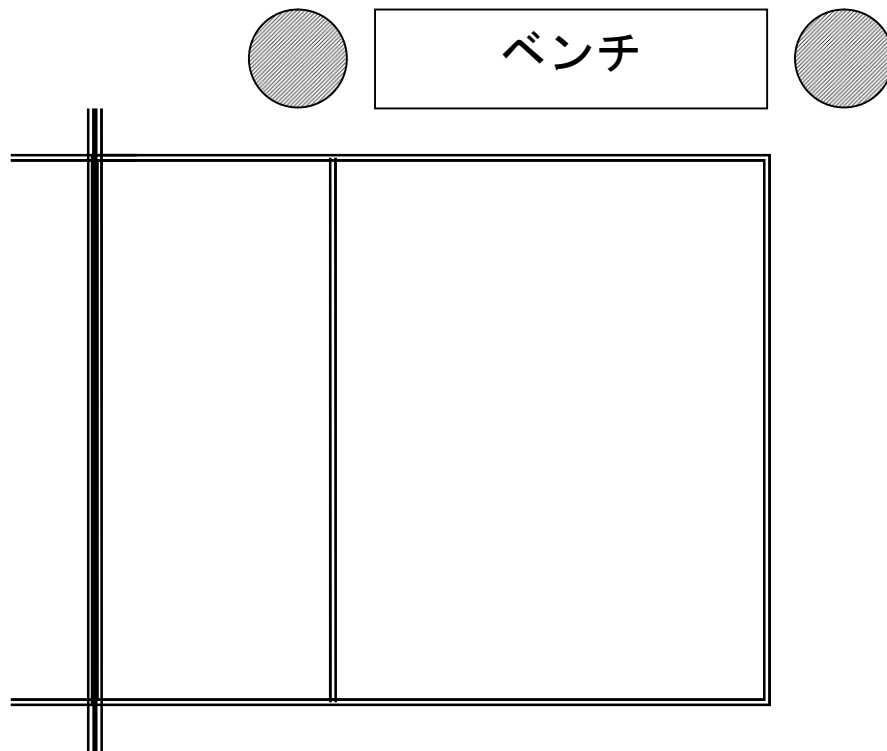


クイックモッパ-について

自チームの試合において、各チームよりクイックモッパ-2名を補助員として入れることが可能です。

タオルはチームで準備してください。

・専任のクイックモッパ-(ゲームにエントリーしていない生徒)は、ユニフォーム以外の服装で、タオルを持ち自チームのベンチ両サイドに、低い姿勢で待機する。



・選手兼任のクイックモッパ-は、ユニフォームの上にビブス等を着用した姿でタオルを持ち、ベンチの両サイドで低い姿勢で待機するか、ベンチ、ウォームアップエリアに待機する。

ビブス等(リベロや番号の表示がないもの)はチームで準備してください。

※クイックモッパ-を入れない場合は、コート内の選手2名以上に、ワイピングタオルを必ず持たせてください。

クイックモッパールの業務（JVA 6 人制実技マニュアルより）

- ①クイックモッパール用のタオルは、40cm×40cm を最小とし、40cm×80cm が最大とする。
- ②それぞれのクイックモッパールは、手に1枚ずつのタオル（計2枚）を持って、役割を果たす。フロントゾーンはサイドライン外側まで、バックゾーンはコート内を中心に拭く。
- ③~~公式ウォームアップ中は、フェンスの外でボール拾いを手伝う。~~**適用しません**
- ④クイックモッパールは、ウェットスポットを自分の眼で確認したら、直ちに片方の手を挙げ（手を挙げながらコートに入らない）、ラリー終了後、素早くウェットスポットに行く。拭く時間は3秒程度である。（前のラリー終了のホイッスルから、次のサービス許可のホイッスルまで8秒間を守るため）
- ⑤フロントゾーン担当のクイックモッパールの定位置は、スコアラーテーブル横であり、副審側からコートの3分の2の区域を拭いた時は定位置に戻る。他はレフェリースタンドの真後ろに入る。バックゾーン担当のクイックモッパールは拭き終わったら、最短距離で必ず定位置に戻る。
- ⑥選手からの要求があっても、要求に応じない。もし、クイックモッパールがウェットスポットに行かない場合は、大会審判委員長が注意をする。
- ⑦プレーヤーと監督には、クイックモッパールに指示・要求する権利はないので、モッパールは8秒以内を目標に、自身の判断で責任を果たす。

注意

（専任、兼任に係わらず）クイックモッパールはワイピングの際に**コート内の選手に指示を伝えるなどの行為はできません。**

また、専任のクイックモッパールは**公式練習の補助やチームのマネジメントはできません。**

※タイムアウトやセット間に柄付きモップでフロアをワイピングすることは可能です。